



2025 年 9 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ク シ ー ジ ア
代 表 者 名 代表取締役社長 段 卓
(コード番号：4936 東証スタンダード)
問い合わせ先 取締役管理部担当 福 井 康 人
TEL. 03-6911-3899

(訂正・数値データ訂正)「2025 年 7 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正について

2025 年 9 月 12 日に開示いたしました「2025 年 7 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データ(XBRL データ)にも訂正が生じますので、訂正後の数値データを送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2025 年 7 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、以下の誤謬があることが判明したため、これを訂正するものであります。

- ① 棚卸資産に対する間接原価配賦計算の処理誤り
- ② 内部取引相殺に関する連結調整の処理誤り

2. 訂正の内容

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後の全文を添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。



2025 年 7 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025 年 9 月 12 日

上場会社名 株式会社アクシージア 上場取引所 東
コード番号 4936 URL https://axxzia.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 段 卓
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 福井 康人 TEL 03 (6911) 3899
定時株主総会開催予定日 2025 年 10 月 24 日 配当支払開始予定日 2025 年 10 月 8 日
有価証券報告書提出予定日 2025 年 10 月 23 日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025 年 7 月期の連結業績 (2024 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025 年 7 月期	13,478	10.5	513	△44.1	504	△55.1	320	△59.6
2024 年 7 月期	12,192	7.5	918	△51.7	1,122	△41.0	794	△40.3

(注) 包括利益 2025 年 7 月期 291 百万円 (△66.3%) 2024 年 7 月期 865 百万円 (△34.5%)

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025 年 7 月期	13.74	—	4.0	5.0	3.8
2024 年 7 月期	32.06	32.00	9.1	10.6	7.5

(参考) 持分法投資損益 2025 年 7 月期 △12 百万円 2024 年 7 月期 △3 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025 年 7 月期	9,567	7,575	79.1	331.09
2024 年 7 月期	10,543	8,536	80.9	349.51

(参考) 自己資本 2025 年 7 月期 7,572 百万円 2024 年 7 月期 8,534 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025 年 7 月期	781	△158	△1,483	3,571
2024 年 7 月期	800	△626	△1,551	4,489

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024 年 7 月期	—	10.00	—	10.00	20.00	491	62.4	5.7
2025 年 7 月期	—	5.00	—	5.00	10.00	228	72.8	2.9
2026 年 7 月期 (予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		61.6	

3. 2026 年 7 月期の連結業績予想 (2025 年 8 月 1 日～2026 年 7 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,440	7.1	570	11.0	560	11.1	370	15.4	16.23

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名)
株式会社アクシージアテクノロジー、AXXZIA (Shenzhen) International E-Commerce Co., Ltd.
除外 1社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年7月期	24,107,000株	2024年7月期	25,167,000株
2025年7月期	1,236,600株	2024年7月期	750,000株
2025年7月期	23,344,603株	2024年7月期	24,776,251株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年7月期の個別業績（2024年8月1日～2025年7月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期	9,248	△4.9	368	△50.4	307	△66.4	221	△65.5
2024年7月期	9,719	1.0	742	△50.0	916	△37.5	642	△35.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期	9.49	-
2024年7月期	25.95	25.90

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期	7,371	6,329	85.9	276.76
2024年7月期	8,677	7,367	84.9	301.74

(参考) 自己資本 2025年7月期 6,329百万円 2024年7月期 7,367百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年8月1日～2025年7月31日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、緩やかな回復基調が続いているものの、物価上昇が継続していることから個人消費には下押しの傾向も見られました。また、アメリカの通商政策の影響等もあり、依然として不透明感を伴う状況が続いております。

国内化粧品市場においては、引き続き堅調に推移いたしましたが、インバウンド消費については、円高の影響による購買意欲の低下等の影響も見られました。

中国化粧品市場においては、やや回復基調が見られたものの、景況感悪化に伴う消費マインドの低迷の継続や、中国ローカルブランドの台頭による競争激化を背景に、引き続き厳しい事業環境が続いております。

このような市場環境のもと、当社グループでは、メイン市場である中国市場において状況打開に努め売上拡大を図るとともに、中国以外の地域における事業基盤確立及び販売強化を進めてまいりました。中国においては、消費マインド低迷による厳しい事業環境が続く中、主力製品である「AG ドリンク」のリニューアルを行い、需要喚起を図ることで売上拡大を図るとともに、「AG ドリンク」をコアとするエイジーセオリーブランドの化粧品の販売強化や、中国において需要が高まっているインナーケア分野への新製品の投入等に取り組んでまいりました。

他方、日本国内においては、オンラインではインフルエンサーを起用した SNS 投稿やライブ販売の実施による日本国内における認知度向上及び売上高拡大、オフラインでは主要直営店である GINZA SIX 店のリニューアル、渋谷ヒカリエ ShinQs 店のオープン等による、ブランドイメージの向上及びインバウンド需要の取込を図ってまいりました。また、2024 年 2 月に子会社化したエムアンドディ社が連結売上高に貢献し、日本売上全体が大きく伸長いたしました。今後、エムアンドディ社より、同社初の自社ブランド「BELLE BAI（ベルバイ）」を上市予定です。エムアンドディ社は化粧品輸入販売会社ですが、今後ビジネスモデルを転換し自社ブランド製品の企画開発を中心とし同社が持つ販路にて販売強化することで、グループシナジーの追求、利益率の向上を図ってまいります。

その他の地域につきましては、ドバイや香港の展示会への出展や、東南アジア市場でのライブ販売及び百貨店への POPUP 出店等、グローバルな市場開拓に取り組んでまいりました。以上の結果より、当連結会計年度における経営成績は、次のとおりとなりました。

当連結会計年度の売上高は、2024 年 2 月に子会社化したエムアンドディ社の連結効果等により、13,478,088 千円（前期比 10.5%増）、売上総利益は 9,873,505 千円と過去最高を更新いたしました。一方で、原価率の高いエムアンドディ社の売上構成比が高まったことで連結での売上原価率も悪化したこと、同連結により人件費が増加したこと等の影響で、営業利益は 513,372 千円（前期比 44.1%減）、経常利益は 504,249 千円（前期比 55.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は 320,660 千円（前期比 59.6%減）となりました。

なお、当社グループは化粧品事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

[業績の概要]

(単位：百万円、%)

	前連結会計年度	当連結会計年度	対前期比
売上高	12,192	<u>13,478</u>	<u>+10.5</u>
営業利益	918	<u>513</u>	<u>△44.1</u>
経常利益	1,122	<u>504</u>	<u>△55.1</u>
親会社株主に帰属する当期純利益	794	<u>320</u>	<u>△59.6</u>

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて 975,707 千円減少し、9,567,617 千円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べて 1,085,609 千円減少し 7,546,195 千円となり、固定資産は、前連結会計年度末に比べて 109,902 千円増加し 2,021,422 千円となりました。

流動資産の主な増減要因は、自己株式取得等に伴う現金及び預金の減少 938,735 千円、売掛金の増加 101,521 千円、商品及び製品の減少 218,410 千円、固定資産の増減要因は、有形固定資産の増加 109,405 千円、無形固定資産の減少 50,253 千円、及び投資その他の資産の増加 50,750 千円によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて 13,927 千円減少し、1,992,524 千円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べて 43,719 千円増加し 1,728,524 千円となり、固定負債は、前連結会計年度末に比べて 57,647 千円減少し 264,000 千円となりました。

流動負債の主な増減要因は、1 年内返済予定の長期借入金の減少 86,808 千円、未払法人税等の増加 45,526 千円、その他（流動負債）の増加 69,842 千円によるものです。固定負債の主な減少要因は、長期借入金の返済による減少 110,272 千円等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 961,779 千円減少し、7,575,092 千円となりました。主な減少要因は、自己株式の消却 718,584 千円等により利益剰余金が減少したこと等によるものです。なお、自己資本比率は 79.1%（前連結会計年度末は 80.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて 198,781 千円減少し 3,571,201 千円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末における営業活動の結果得られた資金は、781,652 千円（前年同期は 800,357 千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益 498,431 千円、売上債権の増加 102,021 千円、棚卸資産の減少 159,289 千円、及び法人税等の支払額 123,511 千円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末における投資活動の結果使用した資金は、158,540 千円（前年同期は 626,663 千円の支出）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出 625,802 千円、定期預金の払戻による収入 639,156 千円、有形固定資産の取得による支出 141,431 千円、無形固定資産の取得による支出 20,899 千円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末における財務活動の結果使用した資金は、1,483,991 千円（前年同期は 1,551,765 千円の支出）となりました。これは主に、長期借入による収入 180,000 千円、長期借入金の返済による支出 377,080 千円、自己株式の取得による支出 902,552 千円、及び配当金の支払 358,082 千円があったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復が続くことが期待される一方で、関税リスクや物価上昇の継続による消費者マインドの低下、地政学リスクの高まりなどの不透明な要素が景気を下押しする懸念がございます。

当社グループが主要市場とする中国においては、消費者マインドの停滞が続くほか、補助金等の政策効果が低減し、消費の増勢は鈍化することが予想され、引き続き厳しい事業環境が続く見通しです。

このような市場環境のもと、当社グループでは、中国を主要市場とする方針に変更はないものの、日本事業の成長加速や、中国以外の海外（シンガポールをはじめとした東南アジア、北米（アメリカ、カナダ）、オーストラリア等）の市場開拓が重要であると考えております。

次期の業績につきましては、売上高 14,440 百万円（前期比 7.1%増）、営業利益 570 百万円（前期比 11.0%増）、経常利益 560 百万円（前期比 11.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 370 百万円（前期比 15.4%増）を予想しております。

今後、中国市場における事業環境を注視し、主要市場での着実な売上拡大を図りながらも、日本市場における認知度向上及び売上拡大、その他地域への展開強化に取り組んでまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性や企業間の比較可能性等を勘案し、当面は、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえつつ国内の同業他社の適用動向等を鑑み、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当連結会計年度 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,928,836	3,990,101
売掛金	829,289	930,811
商品及び製品	1,892,571	<u>1,674,161</u>
仕掛品	11,429	5,664
原材料及び貯蔵品	208,832	267,859
未収還付法人税等	44,421	<u>16,800</u>
その他	725,734	<u>673,172</u>
貸倒引当金	△9,311	△12,375
流動資産合計	8,631,804	<u>7,546,195</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	699,339	719,331
土地	385,132	396,595
その他（純額）	223,766	301,716
有形固定資産合計	1,308,238	<u>1,417,643</u>
無形固定資産		
のれん	133,154	104,621
その他	129,091	107,371
無形固定資産合計	262,246	<u>211,992</u>
投資その他の資産		
繰延税金資産	175,575	<u>237,808</u>
その他	165,459	153,977
投資その他の資産合計	341,035	<u>391,785</u>
固定資産合計	1,911,520	<u>2,021,422</u>
資産合計	10,543,324	<u>9,567,617</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (2025 年 7 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	224,577	225,019
短期借入金	450,000	449,481
1 年内返済予定の長期借入金	220,280	133,472
未払金	525,201	531,448
未払法人税等	56,194	101,720
賞与引当金	41,944	44,907
株主優待引当金	10,883	16,908
その他	155,722	225,565
流動負債合計	1,684,804	1,728,524
固定負債		
長期借入金	278,730	168,458
繰延税金負債	1,976	—
その他	40,941	95,542
固定負債合計	321,647	264,000
負債合計	2,006,452	1,992,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,505	2,155,505
資本剰余金	2,057,304	2,057,304
利益剰余金	4,776,900	4,020,454
自己株式	△655,867	△838,300
株主資本合計	8,333,842	7,394,964
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	200,201	177,101
その他の包括利益累計額合計	200,201	177,101
非支配株主持分	2,828	3,027
純資産合計	8,536,872	7,575,092
負債純資産合計	10,543,324	9,567,617

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日)
売上高	12,192,379	13,478,088
売上原価	2,581,823	3,604,583
売上総利益	9,610,556	9,873,505
販売費及び一般管理費	8,692,211	9,360,133
営業利益	918,344	513,372
営業外収益		
受取利息及び配当金	42,877	16,987
補助金収入	24,835	65,380
為替差益	147,943	—
その他	5,576	9,364
営業外収益合計	221,233	91,733
営業外費用		
支払利息	8,079	17,200
自己株式取得費用	4,431	1,535
持分法による投資損失	3,782	12,725
為替差損	—	67,231
その他	977	2,163
営業外費用合計	17,271	100,856
経常利益	1,122,306	504,249
特別利益		
固定資産売却益	14,280	—
投資有価証券売却益	2,278	—
関係会社株式売却益	—	1,076
特別利益合計	16,558	1,076
特別損失		
固定資産除却損	821	6,894
店舗閉鎖損失	27,265	—
特別損失合計	28,086	6,894
税金等調整前当期純利益	1,110,778	498,431
法人税、住民税及び事業税	352,016	197,525
法人税等調整額	△29,215	△13,954
法人税等合計	322,801	183,571
当期純利益	787,976	314,859
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△6,371	△5,800
親会社株主に帰属する当期純利益	794,348	320,660

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日)
当期純利益	787,976	<u>314,859</u>
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	77,600	<u>△23,100</u>
その他の包括利益合計	77,600	<u>△23,100</u>
包括利益	865,577	<u>291,759</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	871,949	<u>297,560</u>
非支配株主に係る包括利益	△6,371	<u>△5,800</u>

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,147,315	2,049,315	5,473,634	△891,265	8,778,998	122,600	122,600	—	8,901,599
当期変動額									
剰余金の配当			△599,817		△599,817				△599,817
親会社株主に 帰属する当期 純利益			794,348		794,348				794,348
新株の発行	8,190	8,190			16,380				16,380
自己株式の取得				△655,867	△655,867				△655,867
自己株式の消却			△891,265	891,265	—				—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動		△200			△200				△200
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）						77,600	77,600	2,828	80,428
当期変動額合計	8,190	7,989	△696,733	235,398	△445,155	77,600	77,600	2,828	△364,726
当期末残高	2,155,505	2,057,304	4,776,900	△655,867	8,333,842	200,201	200,201	2,828	8,536,872

当連結会計年度（自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,155,505	2,057,304	4,776,900	△655,867	8,333,842	200,201	200,201	2,828	8,536,872
当期変動額									
剰余金の配当			△358,522		△358,522				△358,522
親会社株主に 帰属する当期 純利益			<u>320,660</u>		<u>320,660</u>				<u>320,660</u>
新株の発行									
自己株式の取得				△901,017	△901,017				△901,017
自己株式の消却			△718,584	718,584					
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動									
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）						△23,100	△23,100	199	△22,900
当期変動額合計			<u>△756,445</u>	△182,433	<u>△938,878</u>	△23,100	△23,100	199	<u>△961,779</u>
当期末残高	2,155,505	2,057,304	<u>4,020,454</u>	△838,300	<u>7,394,964</u>	177,101	177,101	3,027	<u>7,575,092</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,110,778	498,431
減価償却費	151,550	160,159
店舗閉鎖損失	4,819	—
のれん償却額	16,100	28,533
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,927	3,064
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	△68,967	—
受取利息及び受取配当金	△42,877	△16,987
支払利息	8,079	17,200
為替差損益 (△は益)	△35,652	51,684
売上債権の増減額 (△は増加)	372,504	△102,021
棚卸資産の増減額 (△は増加)	108,221	159,289
前払費用の増減額 (△は増加)	△106,601	38,774
仕入債務の増減額 (△は減少)	△22,102	1,836
未払金の増減額 (△は減少)	23,107	25,504
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△32,712	△920
未払又は未収消費税等の増減額	△130,482	42,394
その他	△49,418	△2,672
小計	1,314,275	904,269
利息及び配当金の受取額	40,181	17,590
利息の支払額	△8,691	△16,695
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△545,408	△123,511
営業活動によるキャッシュ・フロー	800,357	781,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△423,800	△625,802
定期預金の払戻による収入	—	639,156
有形固定資産の取得による支出	△363,426	△141,431
有形固定資産の売却による収入	46,500	—
無形固定資産の取得による支出	△26,160	△20,899
有形固定資産の除却による支出	—	△636
投資有価証券の取得による支出	△900	—
投資有価証券の売却による収入	32,745	—
関係会社株式の取得による支出	△16,640	—
関係会社株式の売却による収入	—	1,103
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 収入	98,758	—
保険積立金の積立による支出	△381	—
保険積立金の解約による収入	30,861	—
その他	△4,220	△10,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	△626,663	△158,540
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△80,000	—
長期借入れによる収入	168,000	180,000
長期借入金の返済による支出	△360,952	△377,080
株式の発行による収入	16,380	—
自己株式の取得による支出	△660,298	△902,552
配当金の支払額	△599,040	△358,082
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却に よる収入	9,000	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	6,000
その他	△44,853	△32,276
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,551,765	△1,483,991
現金及び現金同等物に係る換算差額	80,087	△57,902
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,297,984	△918,781
現金及び現金同等物の期首残高	5,787,967	4,489,982
現金及び現金同等物の期末残高	4,489,982	3,571,201

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024 年 9 月 20 日開催の取締役会決議に基づき、2024 年 9 月 24 日から 2024 年 9 月 27 日までの期間において自己株式 486,600 株を取得いたしました。また、2024 年 12 月 13 日開催の取締役会決議に基づき、2024 年 12 月 17 日付で自己株式 1,060,000 株を取得し、2025 年 1 月 10 日付で自己株式 1,060,000 株の消却を実施いたしました。

この結果、当連結会計年度において、自己株式が 182,433 千円増加し、当連結会計年度末において、自己株式が 838,300 千円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第 27 号 2022 年 10 月 28 日。以下「2022 年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022 年改正会計基準第 20-3 項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 28 号 2022 年 10 月 28 日。)第 65-2 項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、「化粧品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、化粧品事業に係る外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の 90%を超えるため、記載を省略しています。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
1,754,282	10,039,054	399,043	12,192,379

(注)売上高は最終納入先を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の 90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の 10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、化粧品事業に係る外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の 90%を超えるため、記載を省略しています。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
3,423,816	<u>9,728,894</u>	325,377	<u>13,478,088</u>

(注)売上高は最終納入先を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の 90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の 10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)

当社グループは、「化粧品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日)

当社グループは、「化粧品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日)
1株当たり純資産額	349.51 円	331.09 円
1株当たり当期純利益	32.06 円	13.74 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	32.00 円	－円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023 年 8 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 8 月 1 日 至 2025 年 7 月 31 日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	794,348	320,660
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	794,348	320,660
普通株式の期中平均株式数(千株)	24,776	23,345
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	－	－
普通株式増加数(千株)	49	－
(うち新株予約権にかかる増加数(千株))	(49)	(－)
希薄化効果を有しないため、 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の 算定に含めなかった潜在株式の概要	－	第1回新株予約権(新株予約権の 目的となる株式の数 228,000 株)、第2回新株予約権(新株 予約権の目的となる株式の数 12,000 株)について、当連結会 計年度においては希薄化効果を 有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に 含めておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

当社は、東京証券取引所プライム市場に上場しておりましたが、東京証券取引所に申請しておりましたスタンダード市場への上場市場区分変更が 2025 年 7 月 24 日に承認されたことに伴い、2025 年 7 月 31 日以降の上場金融商品取引所名は、東京証券取引所スタンダード市場となっております。